国土交通省
関東地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Kanto Regional Development Bureau.
Press Release



令和 8 年 11 月 10 日
国土交通省関東地方整備局
日光砂防事務所

栃木県・日光市と共同で土砂災害に備えた点検・調査等を行います

～ヘリコプターを活用した点検・調査、大規模な土砂災害を想定した訓練～

日光砂防事務所では、関東地方整備局の災害対策用ヘリコプター「あおぞら号」により、今夏の台風や豪雨を踏まえ、土砂災害の原因となる土砂移動状況や崩壊地変状の有無について、栃木県、日光市と共同で上空から点検・調査を行います。

また、河道閉塞（土砂ダム）形成等の大規模な土砂災害を想定した調査訓練を行います。

1．実施日　令和 8 年 11 月 18 日（水）
※悪天候や視界不良の場合には、11 月 19 日（木）あるいは 20 日（金）へ順延

2．実施場所　日光霧降スケートセンター第 2 駐車場（臨時ヘリポート）

3．参加者（予定）
日光市長、日光市副市長、日光市職員、栃木県職員、日光砂防事務所職員

4．実施内容
落葉から積雪までの地表面が視認しやすい時期に、関東地方整備局の災害対策用ヘリコプター「あおぞら号」を使用して点検・調査、訓練を実施
・土砂移動状況や崩壊地変状の有無に関する点検・調査　※栃木県・日光市と共同
・上空での撮影画像から三次元モデルを生成し、迅速に災害状況を把握する調査訓練

※　報道関係者様へ
取材を希望される場合は、11 月 13 日（金）16 時までに、以下の＜問い合わせ先＞までご連絡ください。
当日の取材については、13 時 30 分より受付を行い、13 時 40 分より取材を開始します。

＜発表記者クラブ＞　竹芝記者クラブ　神奈川建設記者会　栃木県政記者クラブ　日光記者クラブ

＜問い合わせ先＞
関東地方整備局 日光砂防事務所
電話：０２８８－５４－１１９１（代表）　　メールアドレス： ktr-nikko@mlit.go.jp
副　所　長　廣井（ひろい）（内線：２０４）
事業対策官　木暮（こぐれ）（内線：５３１）

（別紙）

土砂災害に備えた点検・調査、訓練

1．実施概要

日光市域は、急峻な山岳地帯で火山性の脆弱な地質を有し、さらには降水量が多いことから、土砂災害が発生しやすい地域であり、毎年の台風や豪雨によって地形が大きく変化しています。

日光砂防事務所では、土砂災害を防止する対策を的確に実施するため、栃木県及び日光市と共同で土砂移動状況や崩壊地変状の有無に関する点検・調査を行います。落葉から積雪までの地表面が視認しやすいこの時期に、関東地方整備局の災害対策用ヘリコプター「あおぞら号」を活用することで、急峻かつアクセス困難な山岳地帯を上空から効率的に点検・調査することが可能となります。

また、ひとたび発生すれば甚大な被害を及ぼす河道閉塞（土砂ダム）形成等の大規模な土砂災害を想定して、上空から地形を高密度に撮影し、画像から SfM 解析*により三次元モデルを作成することで、迅速に災害状況を把握する調査訓練を実施します。

*SfM（Structure from Motion）：複数の写真から対象物の 3D 形状を復元する画像解析技術

2．実施日時

令和 8 年 11 月 18 日（水）

※悪天候や視界不良の場合には、11 月 19 日（木）あるいは 20 日（金）へ順延

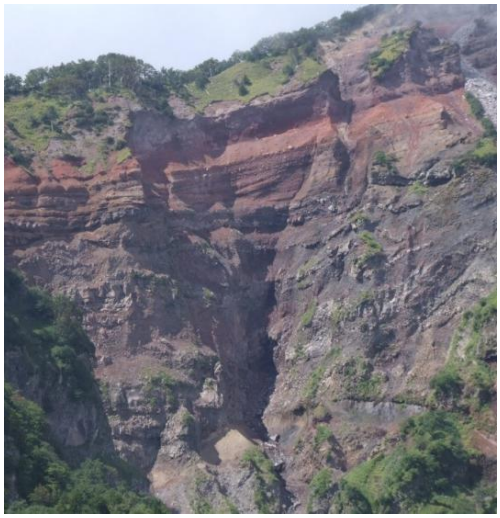
第 1 便：10 時 30 分～11 時 45 分	大規模土砂災害を想定した調査訓練
第 2 便：13 時 00 分～13 時 40 分	土砂移動状況、崩壊地変状の点検・調査
第 3 便：14 時 50 分～15 時 30 分	土砂移動状況、崩壊地変状の点検・調査

3．離着陸場所　日光霧降スケートセンター第 2 駐車場（臨時ヘリポート）

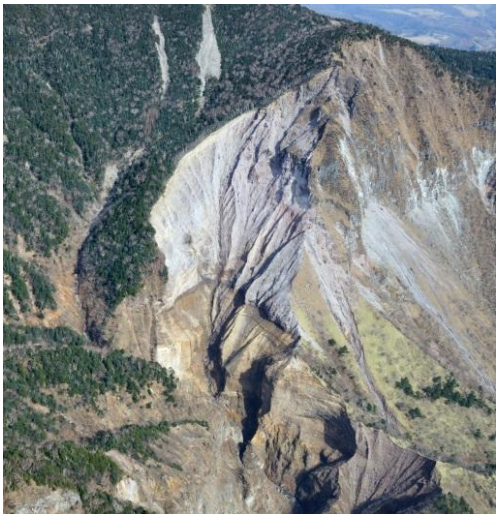
4．参加者（予定）

日光市長、日光市副市長、日光市職員、栃木県職員、日光砂防事務所職員

5．参考写真（日光市内の大規模崩落地）



七滝沢崩壊地（ななたきさわほうかいち）／女峰山



大鹿落とし（おおじかおとし）／赤薙山